

大阪府市場だより

第333号
(令和元年11月26日)
発行
大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699
MAIL: 36983699@iaaiitkeeper.ne.jp



絵：「カニ」磯野 由美（磯丸運送）

市場開放デーの成功を報告 不法投棄で二件目の逮捕者を定例常駐代表者会議

同会議が11月21日8時20分から、管理棟4階会議室で開催された。山口議長（大阪府中央卸売市場管理センター株社長）は挨拶の後議事を進められ、冒頭年末の商品入荷予想等について尋ねられ、各卸会社から入荷予想が述べられた。

議題1、市場開放デー実行委員会の細田喜代司委員長から、「皆様のご支援、ご協力により、盛会裏に終えることができました。」「場内の皆様が力を合わせて取り組んでいたなどとともに、7道県のJA、3水産メーカー、大分市、事業連携大学や香里丘高校天水連の皆様などのイベントで大いに盛り上げていただきました。」と挨拶し、お札を述べられた。山口議長は、「大好評ありがとうございました」と述べられた。

議題2、大阪府の上岡次長から次の項目について報告があつた。
 ①11月25日に開催の「活性化協議会」、「運営取引業務協議会」の概要
 ②4～10月市場全体の取扱高（速報値）137千トン50.2億円。前年度比較で取扱高は、金額ベースで23億円、4%減。直接集荷（同）は56億円で3億円、5%減。
 ③環境農林水産常任委員会（決算審査）の質疑項目。
 議題3、管理センターの宮前統括から、4ページのとおり報告があつた。山口議長から、食育教室のサツマイモ収穫祭が盛況で喜ばれたことや不法投棄で警察が素早く対応いただき、2件目の検挙となつたこと、新たな製氷装置の設置に尽力いたいたことについてお札を述べられた。

議題4、青果大通り西入口付近の交通障害及び歩車分離について、府市場・管理センター、市場協会安全部会の3者で、速やかな是正を求める人と防護柵を設置することが決まった。

議題5、その他（1）小笠原部会長から文化祭・ゴルフ大会の報告があつた。（2）田中食流センター常務から、12月22日に開催される「第23回こだわり食材市場大感謝セール」の報告があつた。（3）湯城衛査所長から「HACCPに沿った衛生管理の義務化について」来年6月から施行された。（4）年賀交歓会が1月5日（日）8時30分から管理棟7階で開催することが決まった。

船本場長から、①開放デーのお礼、②運営取引業務協議会等の協力依頼、③信頼を得ている市場として、秩序とルールを守る協力をお願いしたいと述べられた。



大阪府知事から 食品衛生優良施設表彰

令和元年度大阪府保健衛生関係功労者優良施設知事表彰式が、11月6日、エルおおさか（大阪府立労働センター）において開催された。市場関係では、次の3施設が食品衛生優良施設として、吉村洋文知事から表彰された。

食品衛生優良施設知事表彰受賞

施設敬称略

◇株式会社淡水えのもと

（代表取締役 榎本昭弘）

◇有限会社ヤマト

（代表取締役 上野豊明）

◇泰平PCセンター

（株泰平プロダクト代表 取締役 葉山岳泰）



市場開放デーが大盛況!!

大阪府中央卸売市場では、11月10日（日）に消費者に感謝するとともに、市場の活性化と食育の一層の推進を図るため、毎年恒例の市場開放デーを開催した。

当日は、好天に恵まれ、安くて新鮮で安全な生鮮食料品等を求める3万人強の来場者で会場内は大盛況となつた。8時には場内放送で当日のスケジュールなどが追手門大

学の学生さんにより放送。8時30分には府立香里丘高等学校吹奏楽部による演奏の開始と同時に、先着1,000名編成の迫力あ



山橋理事長

迎いたします。お買得感、満足感をもつていただけるよう、また大いに楽しんでもらいたければと思います。産地やメーカーの皆様、また実行委員長はじめ、市場関係者の皆様には、大変ご尽力いただきありがとうございます」と述べられています。引き続いだ

て、大阪府の田中清剛副知事が



田中副知事

「当市場では全国に先駆け、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かして、運営を行っていただいている。大阪府では、安全安心な生鮮食料品の流通に向けその拠点機能をより一層発揮できるよう努めてまいります。また2025年には大阪・関西万博が開催されます。世界から注目が集まるこの絶好の機会に、食をはじめとする大阪の魅力を大いに発信してまいりたいと考えております。本日は是非、全国から集ま

った新鮮な食材をご覧いただき、そのおいしさを味わっていただきたい」と述べられた。引き続いだ

て、細田嘉義委員長によ

細田委員長

「中、お待ちかねの販売や試食等が始まつた。来賓の皆さんとマスコットの大阪府広報担当副知事「もずやん」「くまモン」・「たかもん・せりちゃん」、阿波踊りの踊り手、そして主催者との記念撮影が会場をパックに行われると同時に、演奏が再開された。

会場では、旬の青果物や水産物がず

らりと並び、開始前から長蛇の列がで

きました。恒例のマグロの解体・即売のほか

巨大魚やマグロと写真撮影ができる

市場協会の山橋英二郎理事長が、「今

年も消費者の皆様に感謝のイベントとし

て、盛大に開催させていただきます。市

場関係者一同、皆様のご来場を心より歓

市場施設等整備構想策定検討委員会

□第7回青果分科会を開催

同分科会（幹事・酒井大果大阪青果㈱支社長）は、船木場長や宮前幹事長をはじめ、分科会メンバー、青果卸協同組合役員が出席し、11月15日に大果会議室で開催。

酒井幹事の議事進行により、先ず

官前幹事長が「府議会」「市場をめぐる最近の動向」等を説明。次に組合の西田常務理事から組合員に実施したアンケート結果のまとめが説明された。酒井幹事は卸案を説明するとともに、「新たに導入する案が見えてきたのでコンサルを入れて、少人数である元の検討委員会委員で話を進めたい」と提案され、了承

されました。小笠原幹事が、これまでの協議により取りまとめた「市場再整備基本構想に関する要望」を提示され、出席委員全員が了承された。なお、今後新たな要望をプラ

ンサルを入れての話は、人數を縮小して行うので組合の出席者を決めていたくこととし、次回は1月に開催することに決定された。

□第7回水産分科会を開催

同分科会（幹事・小笠原（うち支社長））は、船木場長や宮前幹事長をはじめ、分科会メンバーが出

席し、4階会議室で11月21日に開催

された。小笠原幹事が、これまでの協議により取りまとめた「市場再整備基本構想に関する要望」を提示され、出席委員全員が了承された。

小笠原幹事は、何をすればいいのかを、まずは分科会を招集したい」と述べられ、

た。小笠原幹事は、何をすればいいのかを、まずは分科会を招集したい」と述べられ、

た。

小笠原幹事は、何をすればいいのかを、まずは分科会を招集したい」と述べられ、

た。

スできるかとの意見に対して、宮前幹事長は「可能であり、又必要に応じて協議会を開いていきたい」とされた。

された。決定事項として、仲卸案、鉄案を精査して次回すり合わせる。コ

ンサルを入れての話は、人數を縮小して行うので組合の出席者を決めていたくこととし、次回は1月に開催することに決定された。

インドネシア東ジャワ州地方監督官が市場視察

インドネシア共和国の東ジャワ州べニ監督官を団長とした5名の政府関係者と日本インドネシア経済協会会長一行が11月6日に府市場施設視察のため来場した。

会議室で船木場長が歓迎の挨拶を述べられた後、一行は場内

を視察し、食品衛生検査所ではその役割等について説明を受けた。

その後、会議室で船木場長や宮前管理セントラル統括と意見交換を行い、市場流通の仕組みについて熱心に質疑が交わされた。

会議室で船木場長が歓迎の挨拶を述べられた後、一行は場内

を視察し、食品衛生検査所ではその役割等について説明を受けた。

（大阪府副知事）田中清剛（大阪府議会議員植田正裕）環境農副委員長、松本利明、うら走馬、中野剛、魚森ゴータロー、川岡栄、岡沢龍、前田将臣、前田洋輔、中川嘉彦（茨木市長）福岡洋（茨木市議会議長）下野巖（茨木市議会議員長代理）石崎（定管理者評議委員会議員長代理）塚理（定管理者評議委員会議員長代理）桑田龍太郎



